

2025年度

事業報告書

自 2025年4月 1日

至 2026年3月31日

公益財団法人 日本ボールルームダンス連盟

目 次

【法人の概要】 P 1～P 3

- 1 設立年月日
- 2 定款に定める目的
- 3 定款に定める事業内容
- 4 所管官庁に関する事項
- 5 会員の状況
- 6 主たる事務所
- 7 役員に関する事項
- 8 職員に関する事項
- 9 役員会等に関する事項
- 10 法人の課題

【公益目的事業】

第1. 普及・啓発に関する活動 P 4～P 9

- 1 JBDF「はじめてのボールルームダンス」(社交ダンス)指導者養成講習会事業
- 2 学校学習支援事業(キャラバン隊、行政・学校・団体等連携協力事業を含む)
- 3 サマーセミナー、定期研修会
 - (3-1) サマーセミナー
 - (3-2) 定期研修会
- 4 地域協会支援事業
- 5 ダンスウィーク「ダンスの日」事業
 - (5-1) ダンスの日
 - (5-2) スーパージャパンカップダンス前夜祭・ダンスマイライフ大舞踏会
- 6 その他の活動
 - (6-1) ジュニアダンス開発

第2. 相談・助言に関する活動 P 10～P 10

- 1 優良教室認定事業

第3. 調査・資料収集に関する活動 P 10～P 11

- 1 機関誌(ダンス・マイ・ライフ)作成事業
- 2 その他の活動
 - (2-1) 国際渉外活動
 - (2-2) 国際渉外活動(ダンスキャンプ)
 - (2-3) 資料室運営

第4. 資格付与に関する活動 P 11～P 13

- 1 プロフェッショナルダンス教師5級認定試験事業
- 2 資格認定事業

第5. 競技会に関する活動 P 13～P 16

- 1 小・中・高校生ボールルームダンス・全日本チャンピオンシップ
- 2 JBDF全日本プロフェッショナルダンス選手権大会
- 3 世界プロフェッショナルダンス選手権大会・日本インターナショナルダンス選手権大会
- 4 スーパージャパンカップダンス
- 5 全日本10ダンス選手権大会

第6. 競技選手の育成および指導に関する活動 P 16～P 17

- 1 強化指定選手助成事業
- 2 その他の活動
 - (2-1) ナショナルチーム選手育成
 - (2-2) コングレス
 - (2-3) スプリングキャンプ

【収益事業等】 P 17

- 1 出版物の刊行・販売に関する活動

【その他の事業（相互扶助等事業）】 P 17～P 19

- 1 外国人招聘手続代行に関する活動
- 2 JBDFプロフェッショナルダンス教師資格認定、試験審査員認定、採点管理者資格認定に関する活動
- 3 会員向け福利厚生制度・団体保険に関する活動

【法人の概要】

1 設立年月日

1992年3月24日 財団法人として発足
2014年4月 1日 公益財団法人へ移行

2 定款に定める目的

この法人は、わが国におけるボールルームダンス及びボールルームダンス技術の発展と普及を図り、もって国民の心身の健全な発達に寄与することを目的とする。

3 定款に定める事業内容

(事業)

- (1) 普及、啓発及び指導
- (2) 競技会の実施、公認及び認定並びに競技規則の制定
- (3) 指導者の資格認定
- (4) 競技の審査員の資格認定
- (5) 研修会、講習会の開催
- (6) 国際組織への加盟並びに国際的競技会等への選手・役員等の派遣
- (7) 技術の研究、開発及び競技選手の育成、指導
- (8) 調査、資料収集
- (9) 教室の健全な育成、指導及び助言
- (10) 競技等に関する施設の設置及び運営
- (11) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

2 前項の事業は、本邦及び海外にて行うものとする。

(その他の事業)

- (1) ボールルームダンス技術書、音楽著作物等の刊行
- (2) ボールルームダンス用品等の販売
- (3) その他、前2号に定める事業に関連する事業

4 所管官庁に関する事項

内閣府大臣官房公益法人行政担当室

5 会員の状況

正会員	1, 332名	(プロ 1, 318名、アマ	14名)	
登録会員	4, 446名	(プロ 3, 080名、アマ	1, 366名)	
認定会員	258名	(プロ	258名、アマ	0名)
合計	6, 036名	(プロ 4, 656名、アマ	1, 380名)	

(2026年3月31日現在)

6 主たる事務所

東京都中央区日本橋浜町2丁目33番4号 日本ダンス会館

7 役員に関する事項

代表理事・会長	石崎 朔子	非常勤	学校法人二階堂学園理事長
副会長	内田 芳昭	非常勤	国分寺ウチダダンススクール代表取締役
副会長	千田 耕平	非常勤	K & S チダダンススクール経営
専務理事	石原 久	非常勤	石原ヒサシダンススクール経営
常務理事	鳥居 洋子	非常勤	鳥居ダンススクール
常務理事	松浦 孝行	非常勤	マツウラダンススクール経営
常務理事	村澤 武志	非常勤	スーパーダンス・ジャパン株式会社取締役
常務理事	野村 泰雄	非常勤	野村ダンススクール経営
常務理事	二ツ森 司	非常勤	(有)二ツ森企画代表取締役
常務理事	林 利彦	非常勤	ダンススクール・ハヤシ経営
常務理事	土居 靖治	非常勤	株式会社ディ・オー・アイ代表取締役
常務理事	伊藤 武彦	非常勤	ソシアルダンスアカデミーダイナ相談役
理事	石川 晋	非常勤	(公財)日本健康スポーツ連盟副理事長
理事	上治丈太郎	非常勤	(公財)日本スポーツ協会評議員、 競技団体評議員連合副会長
理事	大宅 尚武	非常勤	(株)メディカルヘルスケア代表
理事	笠原 一也	非常勤	NPO 法人日本オリンピックアカデミー顧問
理事	二木 英実	非常勤	公益財団法人イオン環境財団 評議員
監事	松井 創	非常勤	野崎・松井法律事務所 弁護士
監事	浅野 譲	非常勤	(一社)東部日本ボールルームダンス連盟相談役
監事	嶋崎 千吉	非常勤	シマザキダンススクール経営

(2026年3月31日現在)

8 職員に関する事項

	職員数	男性	女性
事務局職員	9名	(4名)	(5名)

(2026年3月31日現在)

9 役員会等に関する事項

会議名	開催年月日	議 事 事 項
理事会	2025年6月9日	1. 2024年度事業報告及び収支決算書(案)承認について 2. 2025年10ダンス業務委託契約書締結について 3. 2025年WDC世界選手権大会業務委託契約書締結について
理事会	2025年10月27日	1. 技術団体の退会について 2. 第47回/2026年日本インターナショナルダンス選手権大会について
理事会	2026年1月26日	1. 2026年事業計画案および予算案について 2. 2026スーパージャパンカップ業務委託契約書締結について 3. 世界選手権大会音楽CD制作について

理事会	2026年3月2日	<ol style="list-style-type: none"> 1. 第17回定時評議員会開催について 2. 2026年全日本10ダンス選手権大会業務委託契約書締結について 3. 第47回／2026年日本インターナショナルダンス選手権大会業務委託契約書締結について 4. 評議員選定委員会委員の選任および承認について
-----	-----------	---

評議員会	2025年6月26日	<ol style="list-style-type: none"> 1. 2024年度事業報告について 2. 2024年度収支決算（案）承認について
------	------------	---

10 法人の課題

世界選手権大会を開催するにあたり揚げた3つの目標達成に向け、体制の構築や事業の見直しを行う必要がある。

1. 競技ダンスを観る楽しさ、踊る楽しさ、ダンスの魅力と奥深さを知ってもらう。
2. 日本国内の競技ダンスのレベルアップを図る。
3. 日本国内のダンス組織の協力・協調体制の構築を目指す。

【公益目的事業】

第1. 普及・啓発に関する活動

1 JBDF「はじめてのボールルームダンス」（社交ダンス）指導者養成講習会事業

(1) 目的

学校教育、社会教育の場さらには学者連携による教育の場において、全国の多くの児童・生徒がボールルームダンス（社交ダンス）の特徴である音楽と運動の両面から「創造できる楽しさと踊りの深まり」や「人とのかかわりの調和」等の学びの体験を通じて、生涯にわたって運動に親しむとともに豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を育て、健やかな心身を育むことを目的に、学校・地域でのボールルームダンス指導の実践に役立つ実技と指導法を講習し、全国に裾野を拡げていくボールルームダンスの指導者の養成を図る。

(2) 対象

教職員、ボールルームダンス指導員（プロ及びアマ）、ボールルームダンスに関心のある18歳以上の一般の方。

(3) 開催日・会場

2025年9月7日（日）
ダンススクール市川（東京都新宿区）

(4) 内容

実技指導（ダンス技術と指導法・模擬授業指導法、学習のまとめとしての発表会（ダンスパーティ）指導法、実技試験、授業の評価

科目：ジルバ、クイックリズム、スローリズムダンス（ブルース）

講師：島輝子先生、大島寿子先生

(5) 受講者数

14名（内訳：JBDF会員11名、一般3名）

(6) 特記事項

平成21年から令和3年まで文部科学省「教員免許状更新講習」に指定されていた。

2 学校学習支援事業（キャラバン隊、行政・学校・団体等連携協力事業を含む）

(1) 目的

文部科学省の新学習指導要領で、中学校は平成24年4月から「ダンスと武道」が男女ともに必修となり全面実施となりました。このことから、児童・生徒が生涯にわたって運動に親しむ資質や能力を育て健康を保持増進し、豊かなスポーツライフを实ため、小・中・高等学校の学習指導要領を踏まえて、ボールルームダンスの授業化に向けて研究・実践を通して指導体系を構築するとともに、学習指導教材の研究、開発を行いその積み重ねの成果を学校教諭、一般並びにボールルームダンス指導者に指導方法等を伝達し普及・啓発に努める。

(2) 対象

全国の小・中・高等学校の教員及び児童・生徒、及び学校教育に興味のある一般の方。

(3) 内容

全国の小・中・高等学校の研究協力校のサポート、並びにデモンストレーターや講師の派遣、模範演技、ダンス講習による体験学習の実施および広報

(4) 実績

2025年度は、2025年10月31日（金）に岐阜県可児郡御嵩町立上之郷中学校にて、デモンストレーター4名（中部プロ選手2組）を派遣し模範演技を披露した。

3 サマーセミナー、定期研修会

(3-1) サマーセミナー

(1) 目的

指導者を育成するための講師・試験審査員を育成する事業で、正しいボールルームダンスを不特定多数の一般の方に広めるとともに、全国的に地域差のないダンス指導者のための講習ができる人材の育成を目指す事を目的とする。

(2) 対象

本法人の会員・不特定多数の一般の方

(3) 募集方法

会報誌とホームページに公示し参加者を募る。

(4) 開催期日

2025年6月24日(火)・25日(水)

(5) 会場

ティアラこうとう（江東公会堂）

(6) 内容

全日本チャンピオンによる講習、新しいサマーセミナー・バリエーションの発表、今年度の定期研修会のテーマの講習、講師・試験審査員のための講習を行う。

(7) 期待される成果

チャンピオンから最新の踊り方や、本部講師陣による講習技術及び認定試験時における講習・採点判断の方法等の講習を受けることにより、ボールルームダンス技術の全国均一化を目指している。各都道府県連盟・協会が実施する定期研修会は、その地域の指導者が講師を務める。

(8) 特記事項

「toto スポーツ振興くじ」の助成を受け、第25回サマーセミナーには、2日間で392名の会員及び一般の方の参加があった。ボールルームはフォックストロット、ラテンはパソドブレを中心に講習をし、「みんな de ルンバⅢ」と「ひとり de タンゴ」いうタイトルでルーティンを作り、サークル等で活用していただくための講習を行った。

(3-2) 定期研修会

(1) 目的

アマチュアダンス指導員及びプロフェッショナルダンス教師の会員に年に1回、最新のダンス技術の講習を行い、日本全国の指導者の指導技術力の向上を目指すことを目的とする。

(2) 対象

本法人の会員・不特定多数の一般の方

(3) 募集方法

ホームページ、会員宛開催通知

(4) 開催期日

各都道府県連盟・協会にて年に1回開催

(5) 会 場

公共施設を使用する。

(6) 内 容

該当年度に行われたサマーセミナーの講習を基に行われる。

(7) 期待される成果

日本全国で同じ内容の講習会を開催することにより、全国的に技術力の平均化を目指す。

(8) 特記事項

2025年度は、ボールルームはフォックストロット、ラテンはパソドブレを指定種目とし、サマーセミナーで発表されたステップを中心に講習がなされた。

(9) 日程・開催地区・会場・参加人数

2025年度 定期研修会

	日付	連盟・協会	開催会場	合計
1	2025年7月27日(日)	茨城県BD連盟(プロ)	ワークプラザ勝田(軽運動室)	40
2	2025年8月3日(日)	栃木県BD連盟(アマ)	栃木市 松本住建ホール	14
3	2025年8月3日(日)	山形県BD連盟(アマ)	最上広域交流センター ゆめりあ	20
4	2025年8月3日(日)	山形県BD連盟(プロ)	最上広域交流センター ゆめりあ	28
5	2025年8月3日(日)	群馬県BD連盟(アマ)	ヤマト市民体育館前橋 剣道場	11
6	2025年8月3日(日)	群馬県BD連盟(プロ)	ヤマト市民体育館前橋 剣道場	26
7	2025年8月10日(日)	茨城県BD連盟(アマ)	屋宜ダンススクール	29
8	2025年8月10日(日)	新潟県BD連盟	燕市吉田産業会館	126
9	2025年8月10日(日)	埼玉県BD連盟	フレサよしみ(町民会館) 小ホール	43
10	2025年8月17日(日)	栃木県BD連盟(プロ)	鹿沼市商工会議所 アザレアホール	56
11	2025年8月22日(金)	東京都PDI協会	森下文化センター	9
12	2025年8月24日(日)	秋田県BD連盟(アマ)	遊学舎	31
13	2025年8月31日(日)	福島県BD連盟(アマ)	郡山市ユラックス熱海 第4会議室	23
14	2025年8月31日(日)	長崎県BD連盟	長崎市平和会館	28
15	2025年9月7日(日)	福島県BD連盟(プロ)	郡山市ユラックス熱海 第4会議室	17
16	2025年9月14日(日)	石川県BD連盟	白山市身体障害者老人福祉センター こがね荘	38
17	2025年9月21日(日)	広島県PDI協会(プロ)	ひと・まちプラザ6階 マルチメディアスタジオ	23
18	2025年9月23日(火)	千葉県BD連盟(プロ)	千葉県経営者会館 6F大ホール	21
19	2025年9月23日(火)	千葉県BD連盟(アマ)	千葉県経営者会館 6F大ホール	17
20	2025年9月23日(火)	静岡県BD連盟	静岡グランシップ 地下1Fリハーサル室	26
21	2025年10月5日(日)	福岡県BD連盟	哲クリニック	68
22	2025年10月12日(日)	北海道BD連盟(道央地区)	栗林スタジオ	14
23	2025年10月12日(日)	北海道BD連盟(道南地区)	ダンススクールいのまた	17
24	2025年11月9日(日)	北海道BD連盟(道東地区)	三崎ソーシャルダンススクール	15
25	2025年10月12日(日)	長野県PDI協会	さかきテクノセンター	22
26	2025年10月13日(月)	岡山県BD連盟	ヒトミダンススクール	25
27	2025年11月2日(日)	青森県BD連盟 青森県PDI協会	青森市はまなす会館 中会議室	31
28	2025年11月2日(日)	熊本県BD連盟	熊本城彩苑 多目的交流施設	29
29	2025年11月2日(日)	秋田県BD連盟(プロ)	秋田テルサ	25
30	2025年11月2日(日)	京都府PDI協会	アルバライズ	30
31	2025年11月23日(日)	奈良県PDI協会	ダンスホール大御門	18
32	2025年12月7日(日)	岩手県BD連盟	いわて県民情報交流センター (アイーナ) 世代間交流室(6F)	38
33	2026年1月25日(日)	愛知県BD連盟	一宮スポーツ文化センター	52
34	2026年2月8日(日)	高知県BD連盟	高知市保健福祉センター	30
35	2026年2月22日(日)	岐阜県BD連盟	可児市中恵土地区センター	32
合 計				1,032

(2026年3月31日現在)

4 地域協会支援事業

(1) 目的

生涯スポーツ・生活文化・健康志向・地域コミュニティに視点を向け、各都道府県地域協会が経験したことの無い一般の人達に地元イベントやフェスの参加する機会を設け、ボールルームダンスの普及促進に寄与する。全国の地域協会員に向けて、情報交換、活動の状況の発信する場を作る。

(2) 参加対象

イベント等に参加する対象は、一般ダンス愛好者及びダンスを経験したことの無い一般の老若男女。

(3) 開催期日および会場

各都道府県地域協会が定める。

(4) 支援内容

各都道府県地域協会が開催する、ダンスを経験したことの無い一般の人達も気軽に体験できるような一般参加型のイベント等の事業に対し、助成費を支給する。

※支援状況：19地域協会 55事業

5 ダンスウィーク「ダンスの日」事業

(5-1) ダンスの日

(1) 目的

11月29日を「ダンスの日」と制定し、この日を中心に子供から大人までを対象とした様々なイベントを全国各地で開催することにより、ボールルームダンスの普及促進に寄与する。また、各加盟団体及び認定教室等と連携し、全国展開を図りながら多くの一般の人にダンスを楽しんでもらう機会をつくることにより、ボールルームダンスの認知度を向上させ、広く国民に浸透させると共に、生涯スポーツとして根付かせることに寄与する。

(2) 参加対象

ダンス愛好者及びダンスを経験したことの無い一般の老若男女

(3) 募集方法

ホームページ及び機関誌等。また、ポスターやリーフレットを作成し配布する。

(4) 開催期日

原則、11月29日を中心に前後1週間での開催とする。(各加盟団体及び認定教室等の実情に合わせての開催も可能)

(5) 会場

各加盟団体及び認定教室等が定める。(公共施設及び各ダンス教室等)

(6) 内容

各加盟団体及び認定教室等が定める。(ダンスタイム、ダンス講習、模範演技、デモンストラクション等)

(7) 補助金額

広域加盟団体および都府県加盟団体に対し、会場使用料の一部として1万円(北海道は2万円)を上限に、実施団体の申請により、補助金を支給する。

※補助金支給状況：山形県、新潟県、広島県、島根県、長崎県

(5-2) スーパージャパンカップダンス前夜祭・ダンスマイライフ大舞踏会

2025年度は中止とした。

6 その他の活動

(6-1) ジュニアダンス開発

(1) 目的

青少年の情操教育の一環、およびボールルームダンスの若年層拡大を目的として全国各地にジュニア・スクールを展開し、その開校教室に対し支援や助言を行うとともに、併せてボールルームダンスの普及促進に寄与する。

(2) 対象

全国の未就学児・小学生・中学生・高校生、ジュニア指導者

(3) 広報

ホームページやSNS等により広報を行った。

(4) 内容

ア ジュニア・スクールに補助金等を支給した。

無料で出席カードとシールを配布するとともに、5名以上の生徒を有するジュニア・スクールに対し、1回の開催につき、1,000円の補助金を支給した。

※補助金支援状況：19都府県・39教室・465名

イ ジュニア・スクール指導員講習会を7月にリモートで実施した。

※受講者：19名

ウ リモート・ジュニア・バッジテストを実施した。

※実施状況：14教室、61名、119セクション

各地域でジュニア・バッジテストを実施した。

※実施状況：福島県8名、大阪府5月13名、11月7名

エ SNSを活用し、社交ダンス経験者・未経験者へのイベント集客へ繋げた。

オ ジュニア・ボールルーム・ダンス・ミーティングを2会場で開催した。

内容

ボールルームダンスの普及を目的として、ダンスが初めての人も参加できるプログラムで実施。未就学児から大学生まで幅広い年齢の子供達が集まり、チーム対抗ゲーム・ダンス講習・デモンストレーションやフォーメーション・ダンスタイムを楽しんだ。

・2025年11月1日（土）日暮里サニーホール

参加者数 105名

・2026年1月12日（祝）くまもと森都心プラザホール

参加者数 120名

協賛 (株)ボール・プランニング イケダ、勝木里加子様、
(株)昌孝ライオン堂、(株)ナルカワ

第2. 相談・助言に関する活動

1 優良教室認定事業

(1) 目的

本法人の定める自主規制に則ったダンス教室に認定を与え、健全な営業ができるよう目指すことを目的とする。

(2) 対象

本法人所属プロ会員のいる教室

(3) 募集方法

ホームページに掲載し、広く一般社会に公表し不特定多数に周知した。

(4) 期待される成果

安心して安全なダンス教室を認定し、認定登録証を発行する。一般の方々が安心してボールルームダンスのレッスンが受けられる。

※優良認定教室：92 認定教室：865 (2026年3月31日現在)

第3. 調査・資料収集に関する活動

1 機関誌作成事業

(1) 目的

本法人が2025年度に行う諸事業に関し、各事業への理解及び参加を促す。

併せて多くの人に、ボールルームダンスの魅力と本法人の活動を広報し、本法人が目指すダンス文化創造の土台づくりに貢献する。また、本誌は本法人と会員をつなぐ媒体として、2024年度の諸事業に関する情報を全国の会員へ伝え、スムーズな事業運営につなげる。

(2) 配布対象

本法人の会員、全国の教育委員会等

(3) 発行回数と発行部数

年間2回、96号・97号を発行した。

発行部数（非売品）、96号・8,000部、97号・7,800部。

(4) 内容

96号：2025年4月22日発行

2025 JBDF全日本プロフェッショナルダンス選手権大会予告、
2025年度事業計画、2025スーパージャパンカップダンス報告など。

97号：2025年12月18日発行

2026スーパージャパンカップダンス予告、2024年度事業報告、
2025世界プロフェッショナルダンス選手権大会・第46回日本インターナショナルダンス選手権大会報告など。

(5) 特記事項

「totoスポーツ振興くじ」の助成を受け発行した。

2 その他の活動

(2-1) 国際渉外活動

(1) 目的

国際競技会における環境の整備並びに我が国ボールルームダンスの技術力向上を目的として、以下の事業を行った。

(2) 事業内容

- ①World Dance Council との連携及び調整
- ②一般社団法人NDCJとの連携及び調整
- ③NDCJ公認競技会の実施及び運営

(2-2) 国際渉外活動（ダンスキャンプ）

(1) 目的

世界に通用するボールルームダンス競技選手の育成を行うとともに、定款第3条に定めるダンス文化の普及と発展に寄与する指導者を育成することを目的とする。

(2) 事業内容

「世界への道」をテーマに、日本インターナショナルダンス選手権大会に招聘する外国人による練習会（キャンプ）を実施した。

(3) 対象

JBDF加盟団体所属のプロ競技選手およびアマ競技選手、JBDF会員

(4) 実施時期

2025年10月15日（水）～17日（金）

(5) 実施場所

森下文化センター、白幡ダンススクール

(6) 受講者数

講習会 456名 ・ 個人レッスン 130組

(2-3) 資料室運営

2025年度利用者なし。

第4. 資格付与に関する活動

1 プロフェッショナルダンス教師5級認定試験事業

(1) 目的

プロ教師の原資格となる認定試験をブロックにて開催する。

(2) 参加対象

プロフェッショナルダンス教師5級の資格を取りたいアマチュア指導員及び不特定多数の一般の方

(3) 特記事項

- ・第53回（4月18日及び4月25日開催）：受験者44名、合格者30名
- ・第54回（10月24日開催）：受験者73名、合格者55名
- ・前回試験筆記不合格者対象（12月8日開催）：受験者6名、合格者6名

(4) 日程・開催地区・講習会場・試験会場

2025年度 プロフェッショナルダンス教師5級認定試験 結果

講習日	試験日	実施機関	第53回(2025年度第1回) プロフェッショナルダンス教師5級認定試験		
			受験者	合格者	合格率
1 2025年3月9日	2025年4月18日	北海道ブロック	4	4	100%
2 3月28日		関東甲信越ブロック	5	3	60%
3 3月26日	2025年4月25日	京浜ブロック	21	14	67%
4 3月18日	2025年4月18日	近畿ブロック	12	9	75%
5 3月30日		九州ブロック	2	0	0%
合計			44	30	68%

講習日	試験日	実施機関	第54回(2025年度第2回) プロフェッショナルダンス教師5級認定試験		
			受験者	合格者	合格率
1 2025年9月28日	2025年10月24日	東北ブロック	4	2	50%
2 9月26日		京浜ブロック	60	46	77%
3 9月28日		東海北陸ブロック	3	2	67%
4 9月25日		近畿ブロック	4	3	75%
5 筆記追試験のみ		九州ブロック	2	2	100%
6 筆記追試験のみ	2025年12月8日	京浜ブロック	6	6	100%
合計			79	61	77%

2 資格認定事業

(1) 目的

不特定多数の一般の方に正しいボールルームダンスを広めるために、講習会及び試験によって指導者を養成・育成することを目的とする。

(2) 参加対象

ボールルームダンスを指導することに関心のある一般の方から、指導技術の向上を目指す本法人の会員

(3) 特記事項

- ・ JBDFアマチュアダンス指導員4級～1級認定試験を全国4箇所で開催し、延べ20名の受験、16名が合格。合格率は80%になる。

- ・ JBDFアマチュアダンス指導員5級講習会が全国6箇所で開催し、受講者22名

(4) 日程・開催地区・開催された級・受験者数・合格者数

2025年度 アマチュアダンス指導員認定試験 結果

2025年度 アマチュアダンス指導員認定試験 受験者数一覧

開催日	実施機関	5級			4級			3級			2級			1級		
		受講者	修了者	修了率	受験者	合格者	合格率	受験者	合格者	合格率	受験者	合格者	合格率	受験者	合格者	合格率
1 2025年4月18日	北海道	-	-	-	3	3	100%	1	0	0%	1	1	100%	-	-	-
2 6月8日	茨城県連盟	4	4	100%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3 7月27日	福島県	2	2	100%	2	1	50%	2	2	100%	-	-	-	-	-	-
4 7月27日	東京都連盟	4	4	100%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5 8月24日	神奈川県連盟	8	8	100%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6 8月31日	東京都連盟	-	-	-	6	5	83.3%	2	2	100%	2	1	50%	-	-	-
7 10月12日	北海道・野村ダンススクール	3	3	100%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
8 11月14日	北海道・ダンススクールいのまた	1	1	100%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9 2026年3月27日	本法人	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	100%
合計		22	22	100%	11	9	81.8%	5	4	80%	3	2	66.7%	1	1	100%

第5. 競技会に関する活動

1 小・中・高校生ボールルームダンス・全日本チャンピオンシップ

(1) 目的

青少年のボールルームダンスの競技力向上及び心身の健全育成の推進並びに、スポーツの振興及び室内競技スポーツとして我が国のボールルームダンスの普及と発展に寄与する。

(2) 開催期日

2025年8月3日(日)

(3) 会場

中央区立総合スポーツセンター(東京都中央区)

(4) 後援

スポーツ庁、東京都教育委員会、中央区、中央区教育委員会

(5) 参加者数

476人(238組)

(6) 来場者数

747人(一般・来賓・役員等合計)

(7) 内容

小学生低学年の部・小学生高学年の部・中学生の部・高校生の部に分かれ、男女カップル及び女子同士カップルの2部門において競技を行った。

(8) 特記事項

小学生低学年の部の各優勝者に、文部科学大臣賞が授与された。

独立行政法人日本スポーツ振興センターのスポーツ振興くじの助成を受けて実施した。

2 JBDF全日本プロフェッショナルダンス選手権大会

(1) 目的

国内のトップクラスを交えボールルームダンスのレベルアップを図るとともに、室内競技スポーツとして我が国のボールルームダンスの普及と発展を推進する。

(2) 開催期日

2025年6月14日(土)・15日(日)

- (3) 会 場
有明コロシアム（東京都江東区）
- (4) 主 管
一般社団法人東部日本ボールルームダンス連盟
- (5) 後 援
スポーツ庁
- (6) 参加者数
1, 160人（580組）
- (7) 来場者数
3, 131人（一般・来賓・役員等合計）
- (8) 内 容
プロフェッショナル部門とアマチュア部門の本選以外に、全日本グランドシニア選手権、全日本シニア選手権及びジュニア競技会を行った。また、正谷組による引退デモンストレーション及び、アマチュア愛好者によるプレミア・デモンストレーションが披露された。
- (9) 特記事項
プロフェッショナル部門とアマチュア部門の優勝者に、文部科学大臣杯が授与された。

3 世界プロフェッショナルダンス選手権大会 日本インターナショナルダンス選手権大会

- (1) 目 的
国内外のトップクラスを交えボールルームダンスのレベルアップを図るとともに、室内競技スポーツとして我が国のボールルームダンスの普及と発展を推進する。
- (2) 開催期日
2025年10月18日（土）・19日（日）
- (3) 会 場
幕張イベントホール（幕張メッセ）
- (4) 主 管
一般社団法人東部日本ボールルームダンス連盟
- (5) 公 認
WDC（世界ダンス議会）、一般社団法人NDCJ
- (6) 後 援
スポーツ庁、一般社団法人日英協会、読売新聞社、報知新聞社
- (7) 参加者数
1, 554人（777組）
- (8) 来場者数
6, 953人（一般・来賓・役員等合計）
- (9) 内 容
各国代表のプロフェッショナル選手が集う世界選手権は両セクションを行い、海外のトップ選手及び著名審査員を招聘して行う日本インターは、プロフェッショナル部門とアマチュア部門の本選以外に、ジュニア競技会を行った。また、アマチュア愛好者によるプレミア・デモンストレーションが披露された。

(10) 特記事項

世界選手権及び日本インターのプロ部門の優勝者に、内閣総理大臣賞が授与された。
10月20日(月)、ワールドオープンプロアマダンス選手権大会を同時開催した。

4 スーパージャパンカップダンス

(1) 目的

国内のトップクラスを交えボールルームダンスのレベルアップを図るとともに、室内競技スポーツとして我が国のボールルームダンスの普及と発展を推進する。

(2) 開催期日

2026年2月28日(土)・3月1日(日)

(3) 会場

幕張イベントホール(幕張メッセ)

(4) 主管

一般社団法人東部日本ボールルームダンス連盟

(5) 後援

スポーツ庁、千葉県、千葉県教育委員会、千葉市

(6) 参加者数

2,095人(1,008組)

(7) 来場者数

6,082人(一般・来賓・役員等合計)

(8) 内容

全日本セグエ選手権(プロのみ)、全日本選抜ダンス選手権(プロ・アマ)、ライジングスター競技会(プロ・アマ)、スーパーシニア競技会、グランドシニア選手権、全日本ジュニア及びジュブナイル選手権を行った。また、中島組による引退デモンストレーション、レディー デヴィ スカルノ アワードとしてインドネシア元大統領夫人 ラトナ サリ デヴィ スカルノ様によるスペシャルデモンストレーション及び、アマチュア愛好者によるプレミア・デモンストレーションが披露された。

(9) 特記事項

全日本選抜ダンス選手権のプロ・アマ各部門の総合優勝者に、スポーツ庁長官賞が授与された。また、全日本選抜ダンス選手権のプロ・アマ各部門の総合準優勝者に、千葉県知事賞が授与された。

5 全日本10ダンス選手権大会

(1) 目的

国内のトップクラスを交えボールルームダンスのレベルアップを図るとともに、室内競技スポーツとして我が国のボールルームダンスの普及と発展を推進する。

(2) 開催期日

2025年6月22日(日)

2026年3月29日(日) ※会場都合による2026年度分前倒し開催

(3) 会場

住吉スポーツセンター(大阪市住吉区)

都ホテル尼崎(兵庫県尼崎市) ※会場都合による2026年度分前倒し開催

- (4) 主 管
一般社団法人西部日本ボールルームダンス連盟
- (5) 公 認
一般社団法人NDCJ
- (6) 後 援
スポーツ庁
- (7) 参加者数
344人(172組)
398人(199組)※会場都合による2026年度分前倒し開催
- (8) 来場者数
669人(一般・来賓・役員等合計)
257人(一般・来賓・役員等合計)※会場都合による2026年度分前倒し開催
- (9) 内 容
スタンダード部門5種目・ラテンアメリカン部門5種目の計10種目で競われる全日本10ダンス選手権大会の他に、ジャパン・スタンダードトロフィー及びジャパン・ラテンアメリカントロフィー(プロ・アマ)を行った。
- (10) 特記事項
全日本10ダンス選手権大会のプロ部門については、一般社団法人NDCJのプロフェッショナル統一全日本10ダンス選手権大会として開催した。

第6. 競技選手の育成および指導に関する活動

1 強化指定選手助成事業

(1) 目 的

国際的なレベルの選手を育てることを目的に、強化指定選手を認定し支援するとともに、選手の技術力及び競技力の向上を図り、併せてボールルームダンスの普及促進に寄与する。

(2) 内 容

JBDF3大会の成績に基づく全国ランキングにより、強化指定選手を認定し、登録した選手に助成金の給付を行った。また、世界選手権へ出場した選手に対し、代表助成金の給付を行った。なお、2025年度強化指定選手助成金は、規定の半額とした。
併せて、助成対象者をA指定選手のみとした。

※助成状況：プロフェッショナル・9組、アマチュア・5組

2 その他の活動

(2-1) ナショナルチーム選手育成

「2025年世界ダンス選手権」への挑戦を見据え、日本のダンサーたちのスキル向上を目指し、日本人トップコーチによる練習会を、JBDFと広域加盟団体が共同で定期的で開催した。

(2-2) コンGRES

2025年度は事業を休止した。

(2-3) スプリングキャンプ

(1) 目的

ジュニアやジュブナイルを対象に、世界に通用する競技選手の育成を目的とし、併せてボールルームダンスの普及促進に寄与する。

(2) 対象

キャンプ開催日当日16歳未満で、JBDF加盟団体登録選手または次の何れかの競技会出場経験者(日本インターナショナルダンス選手権大会、スーパージャパンカップダンス、小・中・高校生ボールルームダンス・全日本チャンピオンシップ) ※参加者の父兄またはコーチャーの見学可能

(3) 募集方法

会報誌、ホームページ等による広報を行った。

(4) 開催期日

2026年3月30日(月)

(5) 会場

森下文化センター 第1レクホール(東京都江東区森下3-12-17)

(6) 内容(講師:五月女光政・五月女叡佳)

- ・ジュニアのためのスポーツトレーニング
- ・ボールルーム&ラテン講習会

(7) 参加人数

28名(見学者16名)

【収益事業等】

1 出版物の刊行・販売に関する活動

(1) 趣旨

試験用の資料、会員が指導に必要な教本・教材を製作する。

(2) 対象

本法人の会員及び、正式なボールルームダンスを学びたい不特定多数の一般の方

(3) 特記事項

サマーセミナー・バリエーションDVD(フォックストロット・パソドブレ)とみんなdeルンバⅢ及びひとりdeタンゴのDVDを制作し、販売をした。

【その他の事業(相互扶助等事業)】

1 外国人招聘手続代行に関する活動

技術団体からの依頼により1組の外国人招聘手続事務代行を行った。

2 JBDFプロフェッショナルダンス教師資格認定・試験審査員認定・採点管理者資格認定に関する活動

(1) 目的

一般の方に正しいボールルームダンスを広めるために、講習会及び認定試験によって指導者を養成・育成することを目的とする。

(2) 参加対象

- ① J B D F プロフェッショナルダンス教師 4 ～ 1 級の講習及び試験を行う。
- ② 正会員に試験審査員 3 ～ 1 級の講習及び試験を開催し認定する。
- ③ 会員に採点管理者資格 1 次又は 2 次の試験を開催し、資格を認定する。

(3) 特記事項

- ① J B D F プロフェッショナルダンス教師 4 級～ 1 級認定試験を全国 17 箇所で開催し、延べ 106 名の受験、94 名が合格。合格率は 88.7%になる。
- ② 試験審査員 3 ～ 2 級の認定試験を 3 箇所で行い、28 名を認定した。
- ③ 採点管理者認定試験を全国 4 箇所で開催し、1 次試験 2 次試験合わせて 35 名が受験し、31 名が合格。合格率 88.6%となった。

(4) 日程・開催地区・開催された級・受験者数・合格者数

2025年度 プロフェッショナルダンス教師認定試験 結果

開催日	実施機関	4級			B3級			L3級			B2級			L2級			B1級			L1級			
		受験者	合格者	合格率	受験者	合格者	合格率	受験者	合格者	合格率	受験者	合格者	合格率	受験者	合格者	合格率	受験者	合格者	合格率	受験者	合格者	合格率	
1	2025年4月18日	東海北陸	2	1	50%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
2	4月18日	北海道	3	2	66.7%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
3	4月18日	関東甲信越	3	1	33.3%	5	5	100%	-	-	-	7	7	100%	-	-	-	-	-	-	-	-	
4	4月24日	近畿	3	1	33.3%	6	4	66.7%	3	3	100%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
5	5月8日	関東甲信越	-	-	-	-	-	-	1	1	100%	-	-	-	2	2	100%	-	-	-	-	-	
6	8月27日	東京都PD1協会	5	5	100%	3	3	100%	4	4	100%	2	2	100%	-	-	-	-	-	-	-	-	
7	8月29日	北海道	1	1	100%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
8	10月24日	東海北陸	1	1	100%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
9	10月24日	東北(宮城)	3	2	66.7%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
10	10月29日	近畿	3	3	100%	4	4	100%	2	1	50%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
11	10月31日	四国	5	3	60%	-	-	-	2	2	100%	-	-	-	1	1	100%	-	-	-	-	-	
12	11月21日	東北(岩手)	-	-	-	3	3	100%	1	1	100%	1	1	100%	-	-	-	-	-	-	-	-	
13	12月24日	東北(宮城)	1	1	100%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
14	2026年1月25日	中国	-	-	-	6	6	100%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
15	1月25日	四国	2	2	100%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
16	3月13日	東京都PD1協会	-	-	-	2	2	100%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
17	3月27日	本法人	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	14	100%	5	5	100%
	合計		32	23	71.9%	29	27	93.1%	13	12	92.3%	10	10	100%	3	3	100%	14	14	100%	5	5	100%

2025年度 試験審査員認定試験 結果

試験日	実施機関	3級試験審査員			2級試験審査員			
		受験者	合格者	合格率	受験者	合格者	合格率	
1	2025年5月8日	関東甲信越ブロック	4	4	100%	5	5	100%
2	6月8日	広島県	10	10	100%	-	-	-
3	11月19日	京浜ブロック(東京地区)	7	7	100%	2	2	100%
	合計		21	21	100%	7	7	100%

2025年度 採点管理者認定試験 結果

	試験日	実施機関	第1次			第2次		
			受験者	合格者	合格率	受験者	合格者	合格率
1	2025年5月22日	東部日本BD連盟	-	-	-	15	13	87%
2	6月23日	関東甲信越ブロック	1	1	100%	6	6	100%
3	7月27日	東北ブロック	4	4	100%	5	4	80%
4	10月2日	西部日本BD連盟	2	2	100%	2	1	50%
	合計		7	7	100%	28	24	86%

4 会員向け福利厚生制度・団体保険に関する活動

(1) 目的

会員サービスの充実を図り、会員の定着と普及を図ることを目的とする。

(2) 事業概要

①損害保険会社等と提携し、長期休業補償制度を斡旋した。

②福利厚生物品を特別価格で斡旋した。

(3) 対象

本法人の正会員、登録会員

(4) 内容

①広報誌やホームページ等で、会員に事業の概要を周知した。

②加入者からの制度費を集金するとともに、保険会社に制度費を納入した。

※2025年度加入者：20名